

# 〔三田市民病院 脳神経外科〕

## 【研修内容と特徴】

1. 2年間の初期研修医、その後の4年間の研修を継続して行うことで、日本脳神経外科学会専門医認定制度における認定医試験の受験資格を取得することができる。
2. 兵庫医科大学脳神経外科を基幹施設とした研修プログラムの一環として、当院は関連施設として、その研修を行う。
3. 脳神経外科の基礎知識を習得するために、選択科目としての初期臨床研修を行う。
4. 地域の基幹病院として、頭部外傷や脳卒中診療、脳腫瘍など脳神経外科疾患全般の初期診療から診断・治療を研修する。
5. 脳卒中などの神経疾患に対するリハビリテーション医療に関わる。
6. 変性疾患、小児神経外科などについて診断や初期治療について研修する。

## 【研修の実際】

### ① 一般目標 (GIO)

代表的な脳神経外科疾患（脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍など）を正しく診断して適切な初期治療を行える能力を取得する。

### ② 行動目標 (SBO)

1. 意識レベルをすぐに正しく判定できる。(技能)
2. バイタルサイン、身体所見を迅速に把握できる。(技能)
3. 神経学的診察を実施できる。(技能)
4. 神経学的所見を評価できる。(解釈)
5. 基本的な治療手技を実施できる。(技能)
6. 状態に応じ適切な検査を指示することができる。(問題解決)
7. 検査結果を理解できる。(解釈)
8. 検査結果から診断ができる。(解釈)
9. 回診で症例提示ができる。(技能)
10. 診断に基づき手術適応を判断できる。(解釈)
11. 初期治療で用いる薬剤の選択ができる。(問題解決)
12. 簡単な手術で助手が勤められる。(技能)
13. 簡単な手術症例の術後管理が実施できる。(問題解決)
14. リハビリテーションの適応を判断することができる。(技能)
15. リハビリテーションの評価や訓練内容・結果を理解することができる。(解釈)
16. 患者・家族への分かりやすい初期説明ができる。(態度)
17. 病棟スタッフやコメディカルと良好なコミュニケーションができる。(態度)

### ③ 方略 (LS)

1. 10人前後の入院患者を受け持ち、指導医、上級医のもと診療に参加する。
2. 簡単な手術では、助手、通常の手術では第2助手として手術チームに加わる。
3. カンファレンス、回診、抄読会に参加する。

## 【教育に関する行事】

1. 回診

月曜日～金曜日 8時30分～9時

2. 脳神経外科 - リハビリテーション科合同カンファレンス  
木曜日 16時30分～17時30分
3. 脳神経外科 - リハビリテーション科合同回診  
火曜日、金曜日 8時30分～9時
4. 抄読会  
不定期

### 【研修評価（EV）】

基本的にE P O Cで評価する。

1. 自己評価  
研修医手帳へ経験症例を記入しE P O Cを入力する
2. 指導医による評価  
研修医手帳の記入状況、E P O Cへの入力状況、行動目標達成度などを上級医、指導医の合議で評価する。
3. 看護師による評価  
E P O Cを用いて看護師からの評価を受ける。
4. 研修内容の評価  
研修医により脳神経外科研修の評価をE P O Cを用いて行う。

### 指導医等

医長 垣田 寛人 医師 能勢 明德

### 研修実施責任者

医長 垣田 寛人